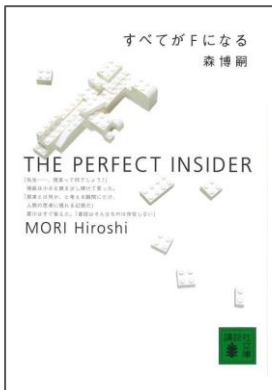


# 本の扉

## 6月号

3132 浜本希愛羅 3133 林美希  
3221 佐々城伸毅 3222 関口陽平

新年度が始まって2ヶ月がたちましたね。みなさん、新しいクラスには慣れましたか？これから暑い日がやってきますが、体に気をつけながら楽しい読書ライフを送りましょう。今月も皆さんに読んでほしい本を6冊厳選しました。ぜひ読んでみてくださいね。



### 『すべてがFになる』 森博嗣

とある天才博士が隔離されて生活している孤島の研究所でウェディングドレスを纏った死体が発見された。

不可解な密室、錯綜する捜査、そして「すべてがFになる」。ミステリー史に残る森博嗣のS&Mシリーズ、その第一作。（講談社文庫）（関）

謎が誘う 恐怖が唾う  
ミステリー3選  
ゾクッと納得 最後に驚愕

### 『Another』 綾辻行人



東京から転校してきた主人公はクラスに違和感を覚える。どうやらこの3年3組にはある「ルール」があるらしい。それを知るために眼帯の少女ミサキ・メイに接触するのだが…。一か月おきに死んでいくクラス関係者。誰のものでもないはずの責任。そしてクラスに紛れ込んだ「死者」はいったい誰なのか。館シリーズの綾辻行人が描く、ミステリー×ホラーの世界。（角川書店）（佐）



### 『屍人荘の殺人』 今村昌弘

事件に飢えている先輩のせいで映画研究会の合宿についていくことになったミステリー愛好会一行。

しかしそこで、想像しえない事態に遭遇してしまう。自分たちのおかれている状況を呑み込めないまま夜が明けると、そこには惨殺死体があった。デビュー作にて4冠を達成し、数々の人気国内ミステリー作家たちが口をそろえて「面白い！」と言う前代未聞のミステリー小説。（東京創元社 装画：遠田志帆 装丁：鈴木久美）（佐）





『蜂蜜と遠雷』  
恩田陸

自宅に楽器を持たない  
風間塵、ある日舞台を  
去った栄伝亜夜、楽器  
店勤務の高島明石、

圧倒的な音楽性を持つマサルの4人が芳ヶ  
江国際ピアノコンクールに名を連ねた。  
始まったのは天才たちによる、自らの  
闘い。そして優勝するのは...。第156回  
直木賞、第14回本屋大賞を受賞した作者  
屈指の名作。  
(幻冬舎) (浜)

ときに笑って  
ときに悩んで  
ときどき泣いて  
そんな青春を集めました

『カラフル』  
森絵都



生前の罪により輪  
廻のサイクルから  
外れた僕の魂が天  
使業界の抽選に当  
たったらしい。

再挑戦のチャンスを得た僕は、自殺を  
図った少年、小林真の体にホームステ  
イし自分の犯した罪を思い出さなけれ  
ばならない。僕の犯した罪とは、僕は  
一体誰なのか。高校生のうちに読んで  
おきたい一冊。  
(文春文庫) (林)



『20歳のソウル』  
中井由梨子

千葉県船橋市立船橋高校  
吹奏楽部で代々受け継が  
れる応援曲「市船soul」  
を作ったのは、20歳で死

去した浅野大義だった。そんな彼と、彼  
の意志を継いだ吹奏楽部の人間関係を描  
くノンフィクション。野球の試合で演奏  
すると点が入ることから市船のチャンス  
テーマとも呼ばれているこの曲を本でも  
感じてほしい。  
(幻冬舎文庫) (浜)



製作 : Microsoft Copilot

データで見る 前東図書館 (4月~5月のクラス別貸出数)



製作 : Copilot

	1組	2組	3組	4組	5組	小計	職員	合計
1年	10	36	72	29	18	165	35	319
2年	4	4	20	15	19	62		
3年	14	13	16	10	4	57		